

第八十二回帝國議會 衆議院

戰時行政特例法案外二件委員會會議錄(速記第十八回)

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク) 恩給法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第五七號) 東北興業株式會社法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第五八號) 會計検査院法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第六二號)

昭和十八年二月二十七日(土曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 前田房之助君

理事阿子島俊治君 理事中 助松君

理事羽田武嗣郎君 理事水谷長三郎君

理事森口 淳三君 理事米田 吉盛君

小松茂藤治君 木下 郁君

高橋壽太郎君 有馬 英治君

川島正次郎君 金光 邦三君

白川 久雄君 菊地養之輔君

北 吟吉君 楠美 省吾君

阪本 勝君 鈴木 正吾君

金井 正夫君 高見 之通君

中井川 浩君 高橋熊次郎君

近藤英次郎君 永野 護君

林 信雄君 濱田 尙友君

一松 定吉君 福家 俊一君

牧原源一郎君 三浦 一雄君

眞崎 勝次君 金子 定一君

渡邊 泰邦君

出席政府委員左ノ如シ

内閣恩給局長 平木 弘君

内閣東北局長 宇都宮孝平君

法制局長官 森山 銳一君

文部省國民教育局長 瀨瀨 彌三君

農林省農政局長 石井英之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

恩給法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

東北興業株式會社法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

會計検査院法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○前田委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、菊地養之輔君ニ對シ簡單ナル質疑ヲ許可致シマス

○菊地委員 東北地方ニ於ケル農家適正規模ノ問題ニ付テ承リタイノデアリマス、農林省ノ安定農家適正規模調査實施要綱ヲ見マスルト、適正規模ノ農家ヲ創設スルト云フ場合ニハ、地方ノ實情ニ即シテ之ヲ定メルト云フ條項ガアルノデアリマスルガ、御承知ノ通り東北地方ハ三年ニ一回、五年ニ一回冷害ガ起ル、又生産力ハ他ノ地方ト比ベテ非常ニ低位ニアル、搦テテ加ヘテ他ノ地方ハ二毛作ヲヤツテ居ルニ拘ラス、東北ハ殆下全部一毛作デアアル、斯ウ云フ點ヲ考ヘマスト東北ノ適正規模農家ト云フモノガ立ツ方途ハ自ラ異ナルモノガアル、此ノ條項ノ如キモ東北地方ノ實情ヲ盡シテ所ノモノガ出來上ラナケレバナラヌト存ズルノデアリマスルガ、政府ハドウ云フ風ニ御考ヘト思ヒマス

○石井(英)政府委員 東北地方ノ農家ノ適正經營規模ノ問題ニ付キマシテハ、只今御說ニモゴザイマシタ通り、本來農家ノ適正

經營規模ト云フモノハ、各地方々々ノ實情ニ即シテ決メテ參ラナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、農業ノ立地條件ハ申スマデモナク東日本、西日本、相當ノ懸隔ガアルノデアリマスカラ、全國ヲ一率一定ノ標準ヲ以テ律スルト云フヤウナコトハ到底出來ナイノデアリマス、御說ノ如ク東北地方ハ裏作ヲ實行致シマスコトニ付テモ、非常ニ困難ナ點ガ多イノデアリマス、是等ノ事情カラ勘案致シマシテ、自ラ西日本ノ方面トノハ別途適正經營規模、適正經營形態ト云フモノガ確立シテ行カナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○菊地委員 豫算委員會カ、或ハ別々委員會デアツタカ、ハツキリ記憶シテ居リマセヌガ、農林當局カラ適正規模農家ハ大體一町八反位ガ相當デアアルト云フ御話ガアツタヤウデアリマスガ、東北地方ハドノ位ヲ御考ヘニナツテ居リマスカ、調査ガ出來テ居リマスレバ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○石井(英)政府委員 農家ノ適正規模ノ問題ハ、只今申上ゲマシタ通り、各地方々々ノ實情ニ即シテ具體的ニ決定シテ參ラナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマスノデ、一應ノ計畫、或ハ一應ノ見當ト云フヤウナコトヲ豫定致シマシテ、ソレニ基イテ仕事ヲ進メテ參ルト云フコトハ、寧ロ實際問題トシテ弊害ヲ生ジハシナイカト云フ位ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ今後農

林省トシテハ、農村確立ノ事業ヲ振興セシメマス上ニ於テ、具體的ニ各村々ノ實情ニ即シテ之ヲ決メテ參リタイ、斯様ナ考ヘテ居ルノデアリマス、一應適正規模ニ關スル調査ト云フモノハ全國的ニ實行ヲ致シテ居リマスケレドモ、是ハ極ク局部的ナ調査デアリマスノデ、現實ノ問題トシテハ飽クマデモ村々ノ實情ニ即シテ決メテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、先般大臣カラ一町七反ト云フヤウナ數字ヲ御話ニナリマシタノハ、是ハ全部ヲ概括致シマシテノ御話デアツタノデアリマシテ、色々ノ前提ヲ置キマシテ左様ナ數字ヲ申上ゲタモノト考ヘルノデアリマス、大體現在ノ農家戸數五百五十万戸ノ中デ、專業農家ニ屬シマスモノガ大約三百八十万戸ト見テ居ルノデアリマス、此ノ三百八十万戸ノ農家ノ一戸當リノ平均耕作反別ハ、凡ソ一町四反程度ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ一町四反程度ノ現在ノ規模ニ對シテ、將來開發セラベルキ農地ヲ按分シテ見マス、一戸當リ三反位ノ増加ハ可能デアアル、サウシテ見ルト、全國的ニ考ヘマシテ、現在一町四反程度ノモノガ一町七反程度ニ擴充スルコトガ出來ル、斯ウ云フ見當ヲ申上ゲタノデアリマス、是ハモウ極メテ概括的ナ、全國的ナ見透シノ話デアリマシテ、申スマデモナク西日本ノ方面ニ於テハ、ソレ程大キナ規模ヲ有セズトモ、立派ナ農家經營ガ確立出來

ルト云フ地方モアルノデアリマシテ、全國平均トシテ一戸當リ三反歩ノ擴張ト云フコトハ、相當大キナ擴張ト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ全體ノ見透シノ下ニ於テ、農業人口ノ定有ト云フコトニ付テハ吾々ハ確信ヲ持つテ居ルト云フ意味ニ於テ申上ゲタ數字デ、個々ノ地方ニ適用スベキ數字デハナイノデアリマス

○菊地委員 能ク分リマシタ、東北農村ノ實情、特ニ東北農村ノ本質ヲ十分御理解下サレマシテ、此ノ適正規模農家ニ對シテ對處サレンコトヲ希望スルノデアリマス

次ニモウ一點御伺ヒシタイノハ、東北地方ノ農家ハ一般ニ小作關係ニ立ツテ居ルノデアリマス、永年ノ冷害、水害等ノ爲メ、自作農ハ小作農ニ没落シテ行ツテ居ルノデアリマスガ、而モ小作料ハ生産力ニ比シテ割高ニナツテ居ルノデアリマス、其ノ爲ニ生産能力ヲ十分發揮スルコトハ出來ナイ、斯ウ思フノデアリマス、特ニ岩手、青森、宮城ノ一部ハ乃貢制度、刈分小作等ノ原始的小作慣行ガ今日尙ホ維持サレテ居ル狀態デアリマス、隨テ生産性ノ高イ適正規模ノ農家ヲ當局ガ御計畫中デアリマスガ、此ノ生産力ノ弱イ東北カラ、適正規模ノ農家ノ創設ニ對シテ御始メニナルコトガ、最モ適當デハナイカト考ヘルノデアリマスガ、當局ノ御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○石井(英)政府委員 適正經營農家ノ設定ノ實行方法ニ付キマシテハ、他ノ機會ニ於テモ御説明申上ゲテ居リマスル通り、今回ノ豫算ニ於キマシテハ、皇國農村確立促進ノ施設ト致シマシテ、全國ニ標準農村ノ設定ト云フ施設ヲ開始致スコトニ、計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、此ノ計畫ニ依リマシテ差當リハ全國ヲ通ジマシテ三百ノ町村ヲ指定致シテ、之ニ依ツテ具體的ニ各村々ノ實情ニ即シタ、村民ノ現實ニ即シタ創意ト要望ヲ基礎ニシテ、農村ノ建設ノ仕事ヲ始メタイ、斯様ナ計畫ヲ居ルノデアリマス、此ノ三百ノ町村ノ指定、其處ニ於ケル建設事業ト云フモノハ、全國ニ互ツテ之ヲ實行スル積リテ居ルノデアリマス、勿論東北ニ付キマシテモ、其ノ施設ノ一部ガ實行セラレルコトハ申スマデモナイノデアリマス、吾々ノ計畫ト致シマシテハ、當初先ヅ三百ノ町村ニ付テ之ヲ實行致シ、逐次其ノ數ヲ擴大シテ參ルト云フ心組ミヲ以テ、諸般ノ計畫ヲ進メテ居ルノデアリマス、先ヅ此ノ三百ノ町村——一府縣當リニ致シマスレバ、六箇村乃至七箇村見當ニナルト思ヒマスガ、初年度ハ此ノ指定ニ依ツテ、具體的ニ其ノ問題ニ對スル解決ヲ圖ツテ參リタイト云フ風ヲ考ヘデ居ルノデアリマス

○菊地委員 農林省關係ハ是デ終リマス、文部省關係ニ付テ政府委員ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、東北振興ノ實績ヲ上ゲル爲ニハ、勿論東北興業株式會社ノヤウナモノニ期待スル所モ多イノデアリマスケレドモ、單ニソレダケデハ駄目デアル、寧ロ是ヨリモ東北民ノ自覺ヲ促ス方法ヲ講ジナクテハナラヌ、自力更生ノ精神ヲ涵養シテ行カナケレバナラヌ、積極進取ノ氣風ヲ養成スルコトガ大事ダ、此ノ精神の面ハ教育ニ俟タナケレバナラヌコトハ言フマデモアリマセヌ、此ノ際文教ノ府デアル文部省ハ、東北振興ニ對シテ精神ヲ與フ如何ニシテナサントスルカ、其ノ方法ト計畫トヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○續政府委員 御答ヘ致シマス、只今東北振興ノ根本方策ニ付キマシテハ、教育ノ力ニ俟タナケレバナラナイト云フ御意見デアリマシタガ、私共モ其ノ點ニ付キマシテハ洵ニ御同意デアリマス、文部省ト致シマシテモ、特ニ東北ノ如キ色々ノ意味カラ致シマシテ惠マレナイ地方ニ對シマシテハ、教育上ノ施設等ニ付キマシテハ十分ノ援助モ致シ、又色々ノ計畫モ致サナケレバナラナイト云フヤウナ考ヘノ下ニ、各般ノ方面ニ互ツテ十分考慮ヲ致シタノデアリマスガ、唯來年度ノ豫算ニ付キマシテハ、遺憾ナガラ文部省ノ考ヘテ居リマス點ニ付キマシテハ、殆下其ノ目的ヲ達シ得ナイ狀態ニナツタノデアリマス、唯、是ハ極メテ臨時的ナ措置デハアリマスガ、中等學校教員養成ニ對スル、所謂臨時教員養成ノ意味ニ於キマスル實業方面ノ教員養成施設ニ付テ、特ニ來年度ハ東北方面ノ特殊ノ事情ヲ考ヘマシテ、二箇所ニ其ノ設置ヲ見ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、來年度ノ豫算ト致シマシテ、特ニ東北ニ對シマスル、文部省トシテノ新シキ施設トシテハ、只今申上ゲマシタ其ノ二ツノ問題ニ限ラレテ居ルヤウナ狀態デアリマスノデ、左様御諒承願ヒマス

○菊地委員 東北振興ノ爲ニ文部省ノナサントスル計畫ハ餘リニ貧弱デアアルノデアリマス、豫備費ナドモ相當大ナモノデアリマスカラ、是カラデモ私ハ遅クナイト思フ、政府委員ナドモ東北ノ事情ニ付テハ十分御理解ガアルノデアリマスカラ、一ツ此ノ際大奮發ヲナサルヤウ御願ヒ致シテ置キマス

○續政府委員 實業教員養成所ノ問題ニ付キマシテハ、私共ノ考ヘト致シマシテハ、只今仙臺ニ工業ノ方ヲ一箇所、盛岡ニ農業ノ方ヲ一箇所新設スルト云フコトニナツテ居リマス

○菊地委員 言葉ハ適當デナイカモ知レマセヌケレドモ、東北地方ニ冷害教育ヲ徹底シテ戴キタイト云フ希望ヲ持つテ居ルノデアリマス、東北地方ニ於ケル週期的ノ冷害ノ如何ニ悲惨デアアルカハ、私カラ嗽々申上ゲル必要ハナイノデアリマス、此ノ對策トシテハ、冷害ノ何モノデアアルカ、其ノ原因ト對策ニ付テ深ク研究ヲ要スルコトハ勿論デアリマスケレドモ、此ノ研究ノ成果ヲ東北民ニ徹底セシメ、國民學校或ハ青年學校ノ教育、進ンデ農學校ノ教育ニ十分取り入レテ、徹底的ニ之ヲ教育シテ行ク必要ガアルト信ズルノデアリマス、國民學校ノ教科書ハ一般的デアリマスカラ、之ニ入レルコトハ困難デアリマセウケレドモ、別ナ方法ヲ講ジテ、農業ヲ教授スル場合ニ教ヘルトカ、或ハ青年學校ノ教科書ニハ、一章ヲ設ケテ之ヲ教授スルコトカ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ講ズルコトガ出來ルト思フノデアリマス、此ノ點ニ對スル御所見ヲ承リタイノデアリマス

○續政府委員 御答ヘ致シマス、只今御指摘ノヤウナ地方ニ於キマス所謂特殊ノ事情ニ即シタ教育ヲ、一般的以外ニ致スト云フコトノ必要ハ、私共モ御説ノ通りデアルト思フノデアリマス、國民學校令ガ改正ニナリマシテカラモ、特ニ郷土ノ研究ト云フヤウナ意味合ノコトハ、一ツノ大キナ題目トシテ取上ゲラレ、又自然觀察ト云フヤウナ意味カラ致シマシテ、眞ニ其ノ地方ニ於ケル特殊事情ヲ織込シテ、ソレヲ本ニシテ教育ヲシ、又ソレニ依ツテ實際ニ即シタ效

果ヲ擧ゲ得ルヤウ、國民學校令ヲ改正致シマシタ以來、今回ノ學制改革ニ於キマシテモ其ノ點ハ十分ニ文部省ト致シマシテモ考ヘテ居ルノデアリマス、殊ニ國民學校デアルトカ、或ハ青年學校ナリ、又實業學校等ニ於キマシテハ、尙更其ノ郷土ノ色彩ヲ濃厚ニセシムルト云フコトハ非常ニ必要デアリマシテ、サウ云フ點ニ付キマシテハ、特ニ其ノ地方々々ノ狀況ニ從ヒマシテ、ソレニ即シテ教育ヲシ、眞ニ自分ノ郷土ヲ愛育シ、郷土ニ止マツテ能ク其ノ成績ヲ擧ゲ得ルヤウナ風ニ、指導シテ行クト云フ方針ノ下ニ進ンデ居ルノデアリマス

○菊地委員 私ノ冷害教育ト云フノハ、郷土教育ノ一面トシテ冷害ノコトヲ教ヘヨト云フノデハナクシテ、生産擴充ノ見地カラ、徹底ノニ之ヲ東北民ニ叩キ込メ、ソレデナケレバ此ノ冷害ヲ克服スルコトハ困難デアル、斯ウ云フノデアリマス、學者ガ、或ハ農事試驗場ガ研究シタダケハ足りナイ、東北民自ラガ起テ上ツテ、冷害ノ悲惨カラ免カルル方法ヲ考ヘナクチャナラス、サウ云フ意味ニ於テ、國民學校ノ生徒、又ハ青年學校ニ對シテ、其ノ關心ヲ與ヘルヤウナ教育ヲシテ行ツテ貫ヒタイト云フ意味デアリマス、文部省ガ東北讀本ト云フモノヲ編ンデ居ラレルノデアリマス、是ノ上下二卷ヲ私讀シテ見タノデアリマスケレドモ、冷害ニ對スル教育ト見ラレルモノハ殆ドナイノデアリマス、僅カニ昭和九年ノ冷害ニ付テ五、六行ヲ費サレテ居ル、而モソレガ東北民ニ對シテ失望ヲ與ヘルヤウナ書キ方ヲサレテ居ルノデアリマス、極メテ短イノデアリマスケラ讀上ゲマスケレドモ「氣候ニ關スル認識ヲ深メ、日常生活上之ニ對處スベキ

途ヲ考ヘルコトガ必要デアル、サウシテ是ハ必ズシモ不可能ナコトデハナイ、細密ナル注意ト科學的ナル研究トヲ怠ラナイナラバ、斯ウ云フ氣象ニ打テクツ手段ハ、自ら發見サルルデアアラウ單ニ是ダケガ、東北讀本全卷ヲ通ジテ、冷害對策トシテノ教育ナンデアリマス、而モ今讀上ゲマシタヤウニ極メテ悲觀的デアル「必ズシモ不可能ナコトデハナイ」「自ら發見サルルデアアラウ」、斯ウ云フヤウナ悲觀材料ダケヲ竝ベラレタニ過ギナイノデアリマス、東北農民ヲ引立テル何物モナイノデアリマス、却テ此ノ文章ハ萎縮サセマス、東北局長カラ昨日御聽キシマス、冷害ニ對スル研究ハ、徐々ニ進ンデ光明ヲ認メツツアルト云フ、御報告ヲ受ケテ居ルノデアリマス、コンナ悲觀材料ヲ子供ニ教ヘテ、サウシテ冷害ハ迎モ不可抗力ダ、モウ百姓ハ廢メダ、土地ヲ離レテ行カウト云フ氣持ヲ、此ノ讀本カラ持ツノデハナイカト云フコトヲ吾々ハ憂ヘルノデアリマス、冷害ニ對シテハ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、技術的ニヤレル方法ハアルノデアリマス、澤山ノ地方一體ノ冷害ノ場合デモ、平然トシテ通常ノ收穫ニ至ツタ例ハ澤山存在シテ居ルノデアリマス、ヤルコトハ可能ナノデアリマス、其ノ可能ナ道ガマダ發見サレナイダケデアリマスカラシテ、農林省ノ研究ト相俟ツテ、少クトモ東北地方ニ對シテハ科學的ニ檢討スレバ、或ハ技術的ニ之ヲ克服スレバ、必ラズ冷害ハ克服スルコトガ出來ルノダト云フ、力強イ教育ヲシテ戴キタイノデアリマス、東北讀本ノ此ノ書キ方ハ極メテ悲觀的デアリマスカラシテ、若シ改纂ノ時期ガアリマシタナラバ、是ハ御訂正ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス、其ノ點ノ

御所見ヲ承リタイノデアリマス

○總務政府委員 御答ヘ致シマス、御説ノヤウニ、東北、北海道地方ハ特ニ冬期長イ間雪ニ埋モレテ居リマシテ、其ノ間或ハ物産ノ増産ト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、相當支障ヲ來シテ居ルヤウナ状態デアルコトハ、只今御示シノ通りダト承知致シテ居ルノデアリマス、端的ニ申シマスルナラバ、雪害教育ヲ徹底致シマシテ、サウシテ十分増産方面ニモ協力スルヤウナコトヲ考ヘルベキデアリマシタガ、今日マダソコマデ十分手ガ行ツテ居ラナカツタト申スコトガ出來ルト思フノデアリマス、將來ニ於キマシテハ、十分御説ノ點等モ考慮致シマシテ、或ハサウ云フ方面ニ對スル研究施設ヲ設ケルトカ、又國民學校ノ兒童始メ學校教育ニ於キマシテモ、サウ云ツタ方面ニ付テノ研究ナリ、又ソレノ對策ニ、十分ナル理解ト、ソレヲ打開スル方法ト云フヤウナ點ニ付キマシテ十分ノ考慮ヲ致シマシテ、特ニ東北、北海道地方ニ於テ惱マサレテ居リマスル問題ノ解決ト云フコトニ付キマシテモ、文部省トシテモ出來ルダケノコトヲ致シタイト思フノデアリマス、又今御説ノ讀本等ニ付キマシテモ、將來改纂スルト云フヤウナ場合ガアリマシタナラバ、十分ニ研究ヲ致シマシテ、善處致シタイト存ジマス

○前田委員 是ヨリ恩給法中改正法律案、東北興業株式會社法中改正法律案、會計檢査院法中改正法律案ヲ一括議題トシテ討論ニ付シマス——米田吉盛君

○米田委員 時局下恩給事務ノ簡素化ヲ圖リマスコトハ機宜ヲ得テ處置デアルト信ズルノデアリマス

次ニ、東北興業株式會社ノ機能ノ擴充強化ヲ圖リマシテ、以テ戰力增強ニ一段ノ拍車ヲ加ヘマスコトハ極メテ必要ノコトデアリマス

又會計檢査院ニモ行政簡素化ノ實施ヲ行ヒ、決戦下檢査事務ノ刷新ヲ圖リ、以テ會計檢査院ノ機能ヲ、一段ト發揮致シマスコトハ、洵ニ當ヲ得タモノト信ズルノデアリマス、仍テ私ハ翼贊政治會ヲ代表致シ、茲ニ右三案ニ對シ贊意ヲ表スルモノデアリマス

○前田委員 是ニテ討論ハ終局致シマシタ、仍テ只今ヨリ採決致シマス、各案トモ原案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○前田委員 起立總員、仍テ各案ハ何レモ原案通り可決致シマシタ

一言御挨拶ヲ申上ゲマス、長時日ニ互リマシテ委員諸君ノ熱心ナル御精勵ニ對シマシテ、委員長ト致シマシテ深く感謝ノ意ヲ表シマス、尙ホ又政府當局ノ御努力ニ對シマシテモ深く敬意ヲ表スル次第デアリマス、是ニテ散會致シマス

午後二時散會

昭和十八年三月五日印刷

昭和十八年三月五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局